

○ レコードの内容及び留意事項(2-5)【勘定科目内訳明細書(⑤棚卸資産(商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品)の内訳書)】(令和5年4月1日前終了事業年度分)

項番	項目名	入力文字基準		留意事項
1	フォーマット区分	半角	1文字	「5」を記録してください。
2	行区分	半角	1文字	○ 明細行(当該勘定科目内訳明細書の明細部分)の場合は「0」を、合計行(当該勘定科目内訳明細書の合計部分)の場合は「1」を記録してください。 ○ 帳票化した場合には以下の条件に従って改ページを行います。 ・ 合計行が存在する場合、合計行で改ページを行います。 ・ 合計行が存在しない場合、1ページ分の明細の最大数(24行)ごとに改ページを行います。
3	科目	全角	10文字以内	商品又は製品、半製品、仕掛品(半成工事を含みます。)、原材料、貯蔵品、作業くず、副産物等のように記録してください。
4	品目	全角	20文字以内	例えば、「紳士用革靴」のように記録し、それ以上細分して記録しなくても差し支えありません。
5	数量	半角	整数は12文字以内・小数は3文字以内	
6	単価	半角	整数は12文字以内・小数は3文字以内	
7	期末現在高	半角	16文字以内	
8	摘要	全角	30文字以内	評価換えを行った場合には、「評価損〇〇〇円」のようにその評価増減額を記録してください。

○ 合計行の場合は、項番7及び項番8のみ記録してください。

○ 記録口数が100口を超える場合には、期末現在高の多額なものから100口についてのみ記録しても差し支えありません。

○ 文字列を改行する場合は、文字列全体を「”(ダブルクォーテーション)”」で囲ってください。